



# 第5次障害者基本計画 概要

## V 各論の主な内容

### 1. 差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止

- 社会のあらゆる場面における障害者差別の解消

### 2. 安全・安心な生活環境の整備

- 移動しやすい環境の整備、まちづくりの総合的な推進

### 3. 情報アクセシビリティの向上及び意思疎通支援の充実

障害者に配慮した情報通信・放送・出版の普及、意思疎通支援の人材育成やサービスの利用促進

### 4. 防災、防犯等の推進

- 災害発生時における障害特性に配慮した支援

### 5. 行政等における配慮の充実

司法手続や選挙における合理的配慮の提供等

### 6. 保健・医療の推進

精神障害者の早期退院と地域移行、社会的入院の解消

### 7. 自立した生活の支援・意思決定支援の推進

- 意思決定支援の推進、相談支援体制の構築、地域移行支援・在宅サービス等の充実

### 8. 教育の振興

- インクルーシブ教育システムの推進・教育環境の整備

ICT

### 9. 雇用・就業、経済的自立の支援

総合的な就労支援

### 10. 文化芸術活動・スポーツ等の振興

- 障害者の芸術文化活動への参加、スポーツに親しめる環境の整備

### 11. 国際社会での協力・連携の推進

文化芸術・スポーツを含む障害者の国際交流の推進

# 第5次障害者基本計画 主な成果目標

## < 差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止 >

指標	現状値（直近値）	目標値
障害者差別解消法の地域協議会の組織率	55.9%（一般市町村） （2021年4月）	80%以上（同左） （2027年度）

## < 安全・安心な生活環境の整備 >

指標	現状値（直近値）	目標値
一定の旅客施設のバリアフリー化率 <sup>(注1)</sup>	94.5%（段差解消） （2020年度）	原則100%（同左） （2025年度）
ノンステップバスの導入率 <sup>(注2)</sup>	63.8% （2020年度）	約80% （2025年度）
福祉タクシーの導入台数	41,464台 （2020年度）	約90,000台 （2025年度）
音響信号機及びエスコートゾーンの設置率 <sup>(注3)</sup>	50.8% （2021年度）	原則100% （2025年度）

( 1 ) 2,000 / 3,000 /

3,000 / 2,000 /

( 2 )  
( 3 )

## < 情報アクセシビリティの向上及び意思疎通支援の充実 >

指標	現状値（直近値）	目標値
ICTサポートセンターを設置している都道府県数	31都道府県 （2022年度）	全都道府県 （2024年度）
電話リレーサービスの普及状況（利用登録者数）	1万1,275人 （2022年末）	前年度比増 （2027年度）

## < 保健・医療の推進 >

指標	現状値（直近値）	目標値
精神病床での1年以上の長期入院患者数	約17.1万人 （2020年度）	13.8万人 （2026年度）
都道府県の難病診療連携拠点病院の設置率	93% （2021年度）	100% （2027年度）

## < 教育の振興 >

指標	現状値（直近値）	目標値
個別の指導計画等の作成を必要とする児童等のうち、実際に個別の指導計画等が作成されている児童等の割合	90.9%（指導計画） 84.8%（教育支援計画） （2018年度）	おおむね100% （2027年度）
公立小中学校等施設におけるスロープ等による段差解消の割合	78.5%（門から建物まで） 57.3%（昇降口・玄関等から教室等まで） （2020年度）	全ての学校に整備 （2025年度）

## < 雇用・就業・経済的自立の支援 >

指標	現状値（直近値）	目標値
障害者の雇用率達成企業の割合	47% （2021年6月）	56% （2027年度）
障害者就労施設等の物品等優先購入実績	199億円 （2020年度）	前年度比増 （2027年度）

## < 文化芸術活動・スポーツ等の振興 >

指標	現状値（直近値）	目標値
障害者の週1回以上のスポーツ実施率	31%（成人） 41.8%（若年層※7～19歳） （2021年度）	40%程度（成人） 50%程度（若年層） （2026年度）